

博物館・美術館用の蛍光灯
が生産中止になりました...

蛍光灯が
なくなる
前に

ご使用の展示ケースの照明
をLEDに交換しませんか？

紫外線が含まれないため展示品にやさしい！

省エネ！
長寿命！

大規模改修に比べ大幅に
コストを抑えられます！

※現地調査にあたっては出張費・調査費を申し受けますので、あらかじめご相談ください。

OKamura

■ LED化の流れ

※ 現地調査にあたっては出張費・調査費を申し受けますので、あらかじめご相談ください。



■ 対象製品



壁面展示ケース



工事の様子



独立展示ケース（行灯型）



独立展示ケース（覗き型）

■ 対象器具

○ベース照明

壁面を均一に照射するのか、床面を照射するのか、展示ケースの種類・形状によって目的が異なります。壁面展示ケースのコーナー部のベース照明器具配置は壁面の反射を考慮する必要があります。

○下部照明

上部ベース照明では照度が不足している場合、及び演出上下部からの照射が不可欠な場合は下部から照射できる器具を導入します。

○スポットライト

壁面展示ケースの場合、ライティングダクトを設置しておくことで自由に位置を可変できます。



スポットライト



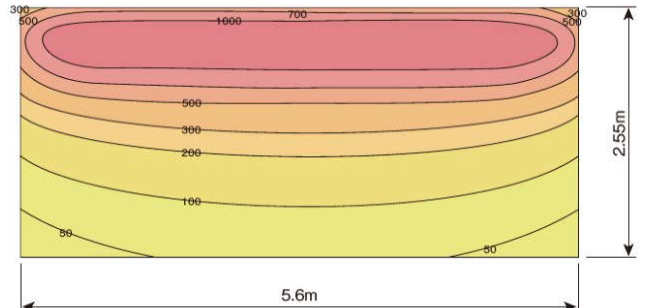
展示内容に応じて調光機能や調色機能の付加も可能です。

■ 参考データ

展示物に対する日本の推奨照度基準（単位：lx）

展示物	JIS（日本）
彫刻（石、金属）、造形物、模型	750 - 1000 - 1500
彫刻（プラスタ、木、紙）、洋画	300 - 500 - 700
ガラスカバー付絵画、日本画、工芸品	150 - 250 - 300
はくせい品、標本	75 - 100 - 300
収納庫	30 - 50 - 75

展示ケース（例W5600×H2550）の照度分布イメージ（単位：lx）



okamura

「よい品は結局おトクです」をモットーに、製品づくりをしています。

ホームページアドレス <https://www.okamura.co.jp/>

株式会社 オカムラ

お問い合わせ・ご相談は下記へ

2021年3月 発行

パブリック営業部